



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

移住・定住人口及び関係人口獲得の為の
情報発信と場づくり

堀口 正裕 (ほりぐち まさひろ)

URNS(ターンス)・株式会社第一プロGRESS プロデューサー



○ 登録者情報

所在地

東京都千代田区

略歴

堀口正裕(ほりぐちまさひろ)

『TURNS』プロデューサー

TOKYO FM『Skyrocket Company』内「スカロケ移住推進部」ゲストコメンテーター
北海道生まれ。早稲田大学卒。

新しいライフスタイル、自立した自分らしい豊かな暮らし方、生き方を追求し、雑誌「tocotoco」「カメラ日和」「LIVES」を創刊。東日本大震災を機に、それまで発行してきた田舎暮らしの情報雑誌(自休自足)を全面リニューアルし、時代の変化と共に多様化するこれからの地方との繋がりがたの選択肢を提案する目的で、2012年6月「TURNS」を企画、創刊しました。「TURNSカフェ」や「TURNSツアー」、「TURNSのがっこう」といった、地域と都市の若者をつなぐ各種イベントを展開し、地方の魅力は勿論、地方で働く、暮らす、関わり続ける為のヒントを発信しています。

国土交通省 二地域居住等の推進に向けた有識者委員、

国土交通省 地域づくり表彰審査委員

農林水産省 農業の「働き方改革」検討委員会等、地方創生に関連した各委員、

文部科学省 未来デザイン政策対話有識者、

BBT×JTBコミュニケーションデザイン「ツーリズム・リーダーズ・スクール」講師、

社会起業大学講師、丸の内朝大学講師、

上記ラジオ番組レギュラー出演、テレビ出演の他、全国の地域活性事例についての講演多数。

全国各自治体の移住施策に関わらせて頂いています。

著書・論文等

媒体概要

雑誌名:TURNS(ターズ)/創刊:2012年6月/発行日:偶数月20日発行

“これからの地域とのつながり方”をコンセプトに、地域で起きている新たな動きや、移住や地方暮らしを選択した人々のストーリー、そしてその人たちを支える地元の方々の生き方等を紹介しながら、これからの生き方・働き方を考え、地域とのつながりかたを提案していくローカルライフマガジン。地域に根ざし暮らす人々の日常や想いから見えてくる新たな気づきや視点、さらには官民連携による地域活性事例とそこに関わる人の想いやストーリー等を通して、自分らしい暮らしを作るヒントや働き方、生き方、学び方の選択肢を発信するメディアです。

○ 移住・定住人口及び関係人口獲得の為の情報発信と場づくり

取組の内容

移住定住、二拠点居住、他拠点居住など、地方に関わりたい都市部のユーザーを囲い込むメディア「TURNS」のチャンネル(雑誌、WEB、各種SNS、音声(オンライン)メディア、多メディアとのコラボ等)を駆使し、各地域が求める人材(移住・定住人口、関係人口、地域起こし協力隊や高度専門人材等の外部人材、継業人材等)の獲得・マッチングの為の情報発信や場づくり(集客含む)を実施いたします。自社メディア以外にもターゲットに合わせて他社メディアの活用も可能です。(広告代理店機能もございます。)

また、外部からの人材獲得のみならず、小中学生の地元への誇りの醸成や住民自らのまちづくりへの参加を目的とした情報発信講座を各地域で実施しております。

特に、上記のようにメディア発信+イベント+ツアー(移住体験や現地情報発信など)のTURNSの取組み(他メディアとのコラボ企画も含む)に参加された読者、ユーザーの移住実績は全国で多数あり実際のアクションに繋がっています。



TURNSツアーの様子



地域おこし協力隊サミットでの基調講演

実績

TURN'Sの雑誌、WEB、SNS、オンラインセミナー（ツアー）とラジオを組み合わせた発信をきっかけで、毎月全国から移住した方及び自治体からのご報告が相次ぎ、TURN'Sでの連載取材ページ「私もTURN'Sになりました」の取材対象者が順番待ちになっている状況です。

地域おこし協力隊（現役隊員及びOBOG）の活動報告の連載ページも人気で、TURN'Sで募集し採用に繋がるケースも多数あります。

TURN'S × ラジオとのコラボ企画では、リスナーと読者、ユーザーを招き情報発信講座を実施の上、移住体験ツアーを行ったところ、1自治体に10名の参加者が移住した実績もあります。さらに、ラジオとSNSで移住者が開発した商品を紹介したところWEBのアクセス数が10倍以上に伸び、生産が追い付かないほどの受注に繋がったケースもあります。

年間のイベント、ツアー、講演回数は、80回程度（オンライン含む）です。

工夫した点や苦労した点

各施策の目的、実施する意義や理由、ターゲット等を明確にし、それらを共有した上で、今の時代にあったツールや手法を選択し実施していきます。情報の受け手である生活者やユーザー目線での発信内容になっているかを心掛け、現実を無視した見栄えのする内容だけの一方通行型の発信にならないように注意し、場合によっては課題（SOS）を発信することで共感者を募ります。また、極力、地域に仕事生まれるように、発信する地域に関わっているライターやカメラマンに依頼ができるようにTURN'Sで培ってきた人脈からお声掛けしております。

ひとことPR

2021年1月末時点では、コロナ禍ということで物理的な移動が厳しい状況にありますが、地域にとっては、リモートワークやワーケーション、パラレルワークなど、働き方・暮らし方の変化に伴う都市のニーズに応える準備が求められています。地域との関わり方を模索し具体的にライフシフトを考える方が増えている今だからこそ、その方々のニーズに応える施策をしっかりと伝えるべく、ターゲットに合った情報発信の手法が求められています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	○ その他 募集・情報発信・場づくり
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	○ その他 情報発信
その他	

関連ホームページ

URNS(ターンズ)公式WEB	https://turns.jp/
TOKYO FM「スカロケ移住推進部」公式WEB	https://www.tfm.co.jp/sky/iju/
TOKYO FM「デュアルでルルル♪」公式WEB	https://www.tfm.co.jp/lululu/

連絡先

メールアドレス	hori〔アットマーク〕ichipro.co.jp	その他	
---------	---------------------------	-----	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。